

償却資産申告書の記入例

◎住所、氏名、取得価額（前年前に取得したもの（イ））及び市内における事業所等資産の所在地は、昨年までの申告に基づいて印字しています。

＜ 1 住所・2 氏名 ＞

住所（又は納税通知書の送達先）・氏名が正確に記載されているか確認し、誤りがあれば訂正してください。また、屋号がある場合は記入（入力）してください。

法人の場合は法人の住所地を、個人の場合は代表者の住民登録地を必ず記入（入力）してください。

償却資産を共有されている方は、「代表者外〇名」という共有名義で記入（入力）してください。併せて、申告書右下にある「18備考」に共有者全員の住所及び氏名を記入（入力）してください。

＜ 3 個人番号または法人番号 ＞

個人の方は12桁の個人番号を、法人は13桁の法人番号を右詰めで記入（入力）してください。

＜ 5 事業開始年月 ＞

事業を開始した年月、又は法人の設立年月を記入（入力）してください。

※所有者コードは、必ず、本市から送付された申告書に記載された所有者コードを転記してください。

＜ 6 この申告に应答する者の係及び氏名 ＞

この申告について直接应答される方の係名、氏名及び電話番号を記入（入力）してください。なお、＜7税理士等の氏名＞が問い合わせ先となる場合は、7と同じ氏名を記入（入力）してください。

＜ 7 税理士等の氏名 ＞

経理を委託している税理士等の氏名及び電話番号を記入（入力）してください。

申告書提出日を入力してください。

		令和 8 年 1 月 9 日		令和 8 年 度		担 当 者 番 号		※ 所 有 者 コー ド	
受付印		鹿 児 島 市 長 殿		償 却 資 産 申 告 書（償 却 資 産 課 税 台 帳）		65432-10		9876543210	
所   有   者	(ふりがな)	892-8677		3 個人番号又は法人番号		8 短縮耐用年数の承認	有 ・ 無		
	1 住 所	鹿 児 島 市 山 下 町 11 番 1 号				9 増 加 償 却 の 届 出	有 ・ 無		
	又は納税通知書送達先	(市役所ビル102号)		4 事業種目(資本等の金額)	印刷業 ( 15 百万円)	10 非 課 税 該 当 資 産	有 ・ 無		
	(ふりがな)			5 事業開始年月	昭和 50 年 7 月	11 課 税 標 準 の 特 例	(有) ・ 無		
	2 氏 名	株式会社 甲 乙 印 刷		6 この申告に应答する者の係及び氏名	経理課 甲乙 二郎 (電話 216 -1187 )	12 特別償却又は圧縮記帳	有 ・ 無		
	法人にあってはその名称及び代表者の氏名	代表取締役 甲 乙 太 郎		7 税理士等の氏名	鹿児島 一郎 (電話 269 -2111 )	13 税 務 会 計 上 の 償 却 方 法	定率法 ・ 定額法		
		(屋号 甲乙印刷 )				14 青 色 申 告	(有) ・ 無		
資 産 の 種 類		取 得 価 額				15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地		甲乙印刷 ① 山下町11番1号 甲乙印刷谷山店 ② 谷山中央四丁目4927番地 甲乙印刷喜入店 ③ 喜入町7000番地	
		前年前に取得したもの（イ）	前年中に減少したもの（ロ）	前年中に取得したもの（ハ）	計((イ)-(ロ)+(ハ))（ニ）			貸主の名称等	
1 構 築 物		8,919,000	210,000	2,530,000	11,239,000			さくらじまリース株式会社	
2 機 械 及 び 装 置		48,380,370	2,480,000	13,950,000	59,850,370				
3 船 舶									
4 航 空 機									
5 車 両 及 び 運 搬 具		9,796,000			9,796,000				
6 工 具 、 器 具 及 び 備 品		4,122,030	1,618,000	1,590,000	4,094,030				
7 合 計		71,217,400	4,308,000	18,070,000	84,979,400				
資 産 の 種 類		評 価 額 (ホ)		※ 決 定 価 額 (ヘ)	※ 課 税 標 準 額 (ト)	17 事業所用家屋の所有区分		自己所有 ・ 借家	
1 構 築 物						18 備考（添付書類等）			
2 機 械 及 び 装 置						・前年度より増減 ( (有) ・ 無 )			
3 船 舶						・解散、廃業等 年 月解散・廃業・その他 ( )			
4 航 空 機						・組織等の変更 年 月変更			
5 車 両 及 び 運 搬 具						・住所等の変更 年 月変更 移転・閉鎖・その他 ( )			
6 工 具 、 器 具 及 び 備 品						(市外移転先 )			
7 合 計									

※自社電算申告の方は、必ず記載してください。

＜ 4 事業種目 ＞

事業の内容を具体的に記入（入力）してください。

（例）建設業、飲食業等  
事業種目が複数ある場合は、主たる事業種目を記入（入力）し、資本金又は出資金等の額も記入（入力）してください。

前年前に取得したもの（イ）

昨年までの申告に基づき、取得価額を印字しています。

申告もれや移動により受け入れた資産がある場合は、（イ）ではなく（ハ）に記入（入力）してください。

※（ハ）に入力できず、（イ）に入力する場合は、その旨を備考欄に入力してください。

※初めて申告される方は、空欄です。

前年中に取得したもの（ハ）

今回新たに申告いただく資産の取得価額を、資産の種類別に合計して記入（入力）してください。

申告もれや移動により受け入れた資産も、こちらに記入（入力）してください。

＜ 8～14 短縮耐用年数の承認等 ＞

各項目について、該当する方を○で囲んでください。

＜ 15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地 ＞

鹿児島市内にある事業所等の資産所在地について（屋号がある場合は必ず屋号も）記入（入力）してください。資産所在地が2ヵ所以上ある場合には、それぞれの所在地を入力し、その主となる場所の番号を○で囲んでください。（法人は事務所所在地、個人は主たる資産所在地）

＜ 16 借用資産 ＞

借用（リース、レンタル）資産の有無について、該当する方を○で囲んでください。借用資産がある場合には、貸主の名称、住所等を記入（入力）してください。

＜ 17 事業所用家屋の所有区分 ＞

事業用家屋の所有区分について該当する方を○で囲んでください。

＜ 18 備考（添付書類等） ＞

必要に応じて補足説明等を記入（入力）してください。

（例）・令和7年7月廃業、  
・令和7年4月1日〇△会社と合併し□△会社へ  
・令和7年8月株式会社〇〇〇へ社名変更  
・償却資産なし／該当資産なし  
・資産名称□□□の取得価額修正  
(〇,〇〇〇,〇〇〇円→△△△,△△△円) 等